

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
空知	1	コラボ	継続	日本遺産「炭鉄港」広域連携推進事業	R4 ~ R6	日本遺産に認定された「炭鉄港」に対する理解や関心を高め、道内外からの交流人口の拡大を図るため、空知・後志・胆振の3地域が連携し、人材育成・普及啓発・情報発信などの取組を総合的に推進する。	6,438
	2	創生	継続	日本遺産「炭鉄港」食文化普及啓発事業	R5 ~ R6	日本遺産「炭鉄港」に対する理解や関心を高め、より多くの人たちにファンになってもらうことを目的として、各地で働いた労働者に愛され、栄養源として労働者を支えた食文化「炭鉄港めし」を体験できるイベントを開催し、普及啓発・情報発信に繋げる。	842
	3	コラボ	継続	北海道空知魅力発信事業	R2 ~ R6	「空知」ならではの観光・物産やライフスタイル、生活環境などに関する情報を総合的に発信し、空知地域に対する関心や理解度の向上、首都圏等での知名度向上を図り、人とモノの流れの創出を目指す。	4,243
	4	創生	継続	空知地域バス運転手確保・ICT利活用推進事業	R5 ~ R6	管内のバス事業者においては、利用者減少や運転手不足に伴う減便が相次いでいることから、輸送資源の効率化や人材確保を目的に運転手確保に向けた体験会やICTの利活用に資する勉強会を開催し、持続可能な交通体系の構築を推進する。	381
	5	創生	継続	目指せ「空知人」！地域おこし協力隊活動応援事業	R4 ~ R6	空知管内で活動する地域おこし協力隊員が市町村の枠を超えて他の隊員と交流・連携する機会を設け、実践的な課題解決力の習得を後押しすることにより活動の幅を広げ、地域を支える人として定着を図る。	487
	6	創生	継続	空知スマート農業推進・人材強化事業	R4 ~ R6	空知管内の基幹産業である「農業」において、人口減少に伴う労働力不足や農業機械によるCO2排出量の削減に対応していくため、Society5.0を実現する未来技術の活用促進及び人材育成・定着を推進し、空知農業の持続的発展を図るとともに、管内の地域活性化及びゼロカーボン空知に寄与する。	2,911
	7	創生	新規	空知地域産業人材確保対策事業	R6 ~ R8	合同企業説明会等の実施により、新規学卒者など若者の人材確保・定着に取り組む。	1,417
	8	創生	継続	空知「食」と「ワイン」のブランド強化事業	R5 ~ R7	食やワインのブランド化や産地づくりを推進し、空知の主要な産業である食産業の振興を図る。	2,854
	9	創生	新規	空知アドベンチャートラベル推進事業	R6 ~ R8	空知管内の多様な食、観光資源の魅力をアドベンチャートラベルを切り口に情報発信し、マイクロツーリズムを一層推進する。	2,052
	10	創生	継続	空知製造業成長支援・産業集積促進事業	R5 ~ R7	ビジネス展示会への出展などの取組により、管内企業の魅力や管内の立地環境の情報を発信し、空知管内の製造業の取引拡大を支援するとともに、さらなる企業誘致を促進する。	692
計							22,317
	1	創生	継続	「いしかりstyle」プラスワン観光推進事業	R2 ~ R6	旅に「プラスワン」の価値を添える管内の周遊や体験型観光を推進し、多様化する観光ニーズに対応可能で誰もが旅を存分に楽しむことができる「いしかり観光スタイル」を国内外に積極的にPRする。	4,837

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
石狩	2	創生	継続	いしかりの食のブランド化推進事業	R2 ~ R6	新たな食の価値の拡大・定着を目指し、各市町村や地域ならではの食の魅力づくりや魅力発信に向けた取組を実施する。併せて、国内外に向けた魅力発信を実施する。	3,442
	3	創生	継続	いしかり農業Style受入地域づくり事業	R4 ~ R6	石狩農業の将来を見据え、今後急増が見込まれる離農農家の資産(農地等)・技術を次の世代に繋ぐため、新規就農者の増加を目指し、地元の受入体制強化を推進し、就農研修生の石狩管内での就農増加を図る。	896
	4	創生	新規	いしかり地域おこし協力隊定住・定着促進事業	R6 ~ R8	石狩管内における地域おこし協力隊員の確保や任期後の定住・定着に向けた取組を行うとともに、いしかり地域おこし協力隊ネットワークの自走化を見据え、任期中の隊員の活動や交流促進を支援する。	382
	5	創生	新規	「いしかりシビックプライド」醸成こども応援事業	R6 ~ R10	石狩管内において、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを促進するとともに、自然環境と調和した誰もが安心して暮らせる社会を形成するため、子どもや子育て家庭を地域で支える体制の充実や環境に配慮したゼロカーボン北海道の推進等を通じ持続可能な地域づくりを推進する。	4,993
	6	コラボ	継続	いしかり・ライフstyle魅力発信・若者定着促進事業	R2 ~ R6	札幌圏における人口減少問題に適切に対応するため、道や市町村をはじめとする関係機関の連携体制の下、管内ならではのライフスタイルの発信発信や大学生等の若者の地元定着・人材還流の促進に向けた取組を実施する。	6,066
	計						
後志	1	コラボ	継続	ShiriBeshiグローバルインターンシップ事業	R5 ~ R7	地域でのインターンシップと多文化共生の場を通じたグローバルな人材の育成に取り組むことで、若者を管内に呼び込み、関係人口の増大を目指す。	4,065
	2	創生	新規	後志管内公共交通活性化事業	R6 ~ R8	バス運転手等の確保として移住・交流フェアや就職・転職フェアへの出展、後志の魅力などを掲載した冊子を作成し、各種フェアなどで配布するとともに、HPや各種SNSなどを活用して情報発信する。また、北海道新幹線の札幌延伸に向けた啓発活動についても同様に行う。	2,123
	3	創生	継続	ニセコ山系ロングトレイル普及促進事業	R4 ~ R6	多様な生物環境や希有な自然地形が分布するニセコ山系において、近年注目されているロングトレイルのコースを設定することで、国立公園の利用者増加と適正な管理を図るとともに、アドベンチャーツーリズムに適したコンテンツであることを活かし、夏季の後志観光を推進する。	2,654
	4	創生	継続	ShiriBeshiゼロカーボン推進事業	R5 ~ R7	北海道地球温暖化対策推進計画(第3次)に基づき、2050年までの温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボン北海道」に向けた道民の意識醸成のため、ゼロカーボン北海道に係る各種啓発活動及び管内のワイナリーの支援を実施する。	1,725
	5	コラボ	継続	ShiriBeshi持続可能な観光地づくり推進事業	R5 ~ R7	国際リゾートエリアである後志を持続可能な観光地としていくため、地域の「稼ぐ力」を引き出すDMOと連携し、環境負荷が低く、地域経済には高いインパクトを与え、ゼロカーボンにも資する旅行形態であるアドベンチャートラベル(AT)の推進等に取り組む。	4,422
	6	コラボ	新規	後志地域人材確保・人材誘致推進事業	R6 ~ R8	当局の無料職業紹介事業を活用しながら、外国人・日本人それぞれ異なる手法でアプローチする。また、振興局が面接・採用に至るまで伴走することで公共職業安定所との差別化を図る。	2,375

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
	7	創生	継続	しりべし産ワインを核とした地域ブランド力向上プロジェクト	R4 ~ R6	「しりべし産ワイン」を核として、官民が連携し、食や観光分野との結び付けを図るとともに、生産者への技術支援や地元の販路拡大、道内外へのプロモーションなどの取組を行うことにより、行政だけでなく、地域全体が共通認識を持って、ワインや食のブランド力向上を目指す。	1,900
	8	創生	継続	しりべしゼロカーボン農業展開事業	R5 ~ R7	化学肥料・農薬の低減に向けた技術実証と、クリーン農業を始めとした地域資源の有効活用・人材育成に取り組む。	777
	9	創生	継続	後志版「ほっかいどう企業の森林づくり」推進事業	R5 ~ R7	ニセコエリアにおけるリゾート開発会社等に対し、ほっかいどう企業の森林づくりへの参画を働きかけ、森林づくりによるゼロカーボン北海道の推進につなげるとともに、リゾートエリアの各企業等に対し、地域材の利活用促進に向けた働きかけを行う。	152
	10	創生	新規	コウナゴ漁期前調査事業	R6 ~ R8	水産試験場や関係漁業者と連携して、コウナゴ漁期前調査を実施し、水産試験場にて取りまとめの上、最適な漁獲サイズに成長する時期を予測し、今後の自主的な資源管理など、漁業者の意識醸成を図る。	408
計							20,601
胆振	1	創生	継続	いぶり人材育成・産業活性化推進事業	H29 ~ R7	胆振地域の経済やゼロカーボン北海道を支える人材の育成・確保とともに、就業環境整備や経営安定化へ向けた取組を実施する。	3,391
	2	コラボ	継続	いぶり観光・教育旅行誘致促進事業	H28 ~ R7	縄文遺跡群やウポポイなどの「いぶり五大遺産」などの地域資源を活用しながらプロモーション等を行うことにより、インバウンドを含む観光客や道外からの教育旅行の誘致を図る。	4,820
	3	創生	継続	いぶり・食ブランド推進事業	H29 ~ R7	胆振管内の食の魅力を向上させ、消費拡大を図るため、道内外に幅広く「胆振の食」の発信や商品開発支援を行う。	3,242
	4	創生	継続	ゼロカーボン北海道実現のための胆振アクション-2024-	R3 ~ R7	胆振独自の産官学のネットワークである『TEAM「ゼロカーボンいぶり」』を活用した理解促進と機運醸成の取組を展開し、オール胆振による「ゼロカーボン北海道」の実現を目指す。	2,003
	5	コラボ	継続	いぶり五大遺産等地域資源魅力発信事業	R1 ~ R7	胆振地域への交流人口・関係人口の拡大を図るため、世界的な価値を有する「いぶり五大遺産」をはじめとした胆振管内の貴重な地域資源を関係団体等との連携により魅力発信するなど、地域創生に向けた取組を推進する。	2,726
	6	コラボ	継続	いぶり暮らし・交流促進事業	R1 ~ R7	若者世代をはじめとした移住・定住の促進や交流人口の拡大に向けて、若者世代をターゲットとした移住イベントやワーケーション、地域おこし協力隊の定住支援を行うとともに、修学旅行等を通じた学校間交流を推進する。	1,804
	7	創生	新規	いぶり地域防災力向上事業	R6 ~ R7	過去の災害の教訓を活かし、将来を見据えた災害に強い地域づくりに向け、管内自治体の防災DXの導入促進、地域住民の防災活動活性化、多様な災害時のニーズへの対応力向上により、胆振地域の防災対応力向上を図る。	1,017
計							19,003

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
日高	1	創生	継続	ナナイロひだか人材確保事業	R5 ~ R7	働き手不足の解消に寄与するため、副業による働き手確保の取組や移住定住促進のための地域情報の発信などの人材確保対策を実施する。	3,746
	2	創生	継続	新規就農者育成・確保事業	R4 ~ R6	日高が持つ「全国一の馬産地」「温暖少雪な気候風土」「港・空港に近い立地」といった強みを生かし、新規就農者の育成・確保に取り組む。	1,364
	3	創生	継続	地元就業促進支援事業	R4 ~ R6	高校生に地元の産業・仕事を知ってもらうため、管内の産業を紹介する冊子を作成し、高校の進路担当部門、高校生や保護者に配布する。	272
	4	創生	継続	日高軽種馬産地活性化推進事業	R4 ~ R6	軽種馬生産の構造改革を進めるとともに、ホッカイドウ競馬の支援や、「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献する馬産地日高の推進を図る。	1,454
	5	創生	新規	日高の豊かな海の幸フェス	R6 ~ R8	水産物の魚食普及を図り、消費拡大に繋げるため、日高の水産物を教育機関に提供するなど、若い世代に魚食の習慣を普及する取組を推進する。	748
	6	創生	新規	ひだか「食」の競争力強化事業	R6 ~ R8	食関連事業者と連携して日高産品の隠れた強みや良さを発見する相談会の開催や札幌圏でのグルメフェアの開催等により産品の販路拡大・消費拡大を図る。	951
	7	創生	継続	7towns,colors HIDAKA観光知名度向上事業	R4 ~ R6	地域資源を活用した地域の魅力を体感できる観光メニューの開発や広域的な観光誘客に取り組むとともに、地域の魅力を道内外に向けて発信する。	2,253
	8	創生	継続	日高アイヌ文化振興支援事業	R4 ~ R6	アイヌ文化の魅力を広く発信することにより、「北海道・日高アイヌ文化」を軸とした交流人口と関係人口の増加をめざす。	320
	9	コラボ	継続	オールひだか魅力発信推進事業	R5 ~ R8	新冠IC開通に向けた地域資源の活用促進や地域の魅力向上のため、国立公園化を好機として、関係機関等と連携し、観光入込客数及び交流人口の増加を図る。	5,226
	10	コラボ	新規	日高地域における交通・物流の最適化促進事業	R6 ~ R8	日高地域公共交通計画に基づき持続可能な公共交通網の形成と物流手段を構築するための先進地視察や運転手確保・バス利用を促進するセミナー等を開催する。	953
計							17,287
	1	創生	継続	「北の縄文」魅力発信・ファン拡大推進パワーアップ事業	R2 ~ R6	R3年7月に世界遺産登録となった「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、縄文遺跡群を含む「北の縄文ファン」拡大に向けた取組を一層強化するとともに、地域の貴重な財産である縄文遺跡・縄文文化を次世代へ継承するための事業を展開する。	2,325

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
渡島	2	創生	継続	「食彩王国南北海道」スパイラルアップ事業	R2 ~ R6	道南地域の独自性・優位性のある食の魅力をさらに向上するため、「つなぐ・つくる・かせぐ」をキーワードに地域内連携を促進し、ポストコロナの社会経済状況の変化に対応しながら、食彩王国南北海道ブランドの確立へ向けた取組を加速する。	3,496
	3	創生	継続	渡島の多様性を活かした次世代を支える農業労働力確保推進事業	R2 ~ R6	人口減少社会に対応した持続的な農業を確立するため、渡島地域の営農実態に即した新技術の普及や次世代の渡島地域を支える多様な担い手の育成・確保を図る。	1,354
	4	創生	継続	おしまスタイル・都市と農山漁村バトンリレー事業	R2 ~ R6	農業・農山漁村の活性化を図るため、各機関と連携して、管内にある豊富な地域資源を最大限に活用した教育旅行や体験観光を通じた都市と農村の交流、農畜産物の高付加価値化、地産地消等の取組を推進する。	385
	5	創生	継続	みんなで広げる木づかいプロジェクト!	R2 ~ R6	利用期を迎えている道南スギ等の地域材の利用を拡げるため、地域住民や学生、管内市町村職員等に地域材を活用したまちづくりのデザインを学ぶ場を提供するほか、地域材の普及・PR活動を進めるなど、異業種・地域住民等と連携して地域に根ざしたブランド化を推進する。	1,691
	6	創生	継続	ブリの活用連携促進事業	R2 ~ R6	管内がブリの一大生産地であることへの認知度を高め、産学官が連携して新商品や新メニューを開発することで需要を喚起するとともに、イカの原料不足で苦境にあえぐ水産加工業者や飲食店での活用を促進し、消費を拡大させることで魚価の向上を図る。	1,893
	7	創生	継続	渡島管内漁業就業対策事業	R2 ~ R6	近年の道内・国内における労働者不足の影響により、減少傾向にある渡島管内の漁業経営体の担い手確保のため、渡島管内においてマッチングフェア及び漁労体験を実施する。	452
	8	コラボ	継続	渡島の「人おこし」プロジェクト	R5 ~ R6	地域おこし協力隊員や地域づくりにチャレンジする「人」をさらに支援するため、振興局が交流等の機会を設け隊員の増加や定着の促進を図ることで、地域の人材定着・移住者の増加につなげる。	1,191
	9	コラボ	継続	「みなみ北海道まるっと周遊」観光地域づくり強化事業	R2 ~ R6	新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり、回復、拡大する観光客への対応が急務となる中、コロナの影響で体力が落ちている観光関連事業者等を支援するため、人材育成や受入環境整備の他、観光PR等の誘客促進の取組を展開する。	2,249
	10	コラボ	継続	訪日外国人向け環境整備・集客プロモーション事業	R2 ~ R6	観光施設等で受入体制を整備し外国人観光客の満足度の向上を図るとともに、アドベンチャータラベル(AT)について、将来的にガイドと成り得る人材を増やし、普及に向けた基盤整備を行う。また、今後の施策検討のため管内の訪日外国人を対象に観光動向調査を行うとともに、地域公共交通の利用促進に向けた施策を展開する。	3,900
	11	創生	継続	「ゼロカーボン北海道」おしま省エネ・新エネ普及啓発事業	R5 ~ R6	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、管内の自治体や事業者、地域住民に対して、渡島合同庁舎V2Bシステムの運用により得られたCO2削減効果の周知等による電気自動車(EV)の普及や「ゼロチャレ家計簿アプリ」の活用促進を通して、地域における省エネルギーの推進と新エネルギーの導入促進を図る。	629
	計						
	1	創生	継続	ひやま農林業持続的発展推進事業	R5 ~ R7	ひやま農林業を持続的に発展させるためには、次代を担う人材の育成・確保や多様な人材の活用、農産物の差別化を図ることが重要であることから、関係機関と連携を図りながら、人材の育成・確保、労働力の確保及び高付加価値化に係る取組を推進する。	1,386

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
檜山	2	創生	新規	育てる漁業みんなで応援プロジェクト	R6 ~ R7	近年、主要魚種の漁獲が低迷している中、新たにチャレンジしている増養殖事業について、経営安定対策を目的とした体験プログラムの創出事業を実施する。	1,573
	3	創生	新規	檜山地域ヒグマ防除対策推進事業	R6 ~ R8	ヒグマによる人身被害を防ぐため、人里周辺でのヒグマ出没抑制及び地域対応力の強化を図る。	2,713
	4	創生	継続	ゼロカーボンステップアップ・関連産業参入促進事業	R4 ~ R7	檜山地域の洋上風力発電事業等を活用した脱炭素化推進に資するため、管内各町の地域プロジェクトを支援するとともに、専門人材の確保・育成による管内事業者の脱炭素事業参画促進や、普及イベント等を通じた地域全体の気運醸成を図る。	3,202
	5	創生	新規	未来の檜山を支える人材確保推進事業	R6 ~ R8	檜山地域では、人口減少や少子高齢化の進行などにより、幅広い産業分野で人手不足が深刻化していることから、地域産業の担い手を確保するため、道内外の若者を対象にした地元企業への就職促進や各町や事業者等の外国人材の受入れに関する制度などの理解促進、多文化共生の促進を図る。	1,571
	6	コラボ	継続	檜山地域関係人口定着促進事業	R5 ~ R7	全道よりも早く人口減少・少子高齢化が進む檜山地域において、関係人口の創出・定着や移住定住の促進に向けた取組を進めることで持続可能な地域社会のモデルを構築する。	1,282
	7	コラボ	継続	オール檜山・食の魅力向上事業	R5 ~ R7	檜山管内の食産業の魅力向上を図るため、関係機関等と連携し、地域資源を最大限に活用した商品開発や、商品磨き上げによる管内製品の付加価値向上と販路拡大に向けた支援により、地域経済の活性化を図る。	2,065
	8	コラボ	継続	檜山の観光高付加価値化促進事業	R5 ~ R7	檜山への旅の魅力度向上・地域経済活性化を図るため、関係機関等と連携し、檜山管内の独自性ある歴史文化資源及びアウトドアアクティビティ資源について、個々の歴史文化資源をつなぐことによる新たな価値創出、各部門の専門家招聘等による各観光資源の質の向上、旅行会社招聘による商品造成及びSNSを活用した情報発信等を行う。	2,127
	9	コラボ	新規	環境に優しい地域モビリティ導入検討事業	R6 ~ R6	檜山地域の脱炭素化の取組を促進するとともに、人口減少・少子高齢化が急速に進行する当地域における交通基盤の強化や観光客の二次交通を確保するため、環境に優しい新たな地域モビリティの導入に向けた調査・検討を行い、脱炭素先行地域や課題先進地域の課題解決モデルとして普及を図る。	1,368
	計						
	1	コラボ	継続	「かみかわ新交流時代」における関係・交流人口拡大事業	R2 ~ R6	「テレワーク」や「オンライン会議」の普及といったライフスタイルの変容を捉まえ、移住定住対策や関係人口創出の取組など、地方創生施策の展開及び旭川空港を活用した来訪の促進に取り組む。	4,487
	2	コラボ	継続	「かみかわ版ゼロカーボン」推進事業	R4 ~ R8	「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、ゼロカーボンの意識の醸成及び新たな取組の芽を育成していくことを目的に、官民連携、地域住民を巻き込んだ形で各種セミナー、プロモーション等を展開する。	4,132

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額	
上川	3	創生	継続	大雪山協働型登山環境改善事業	R2 ~ R6	「かみかわ版ゼロカーボン北海道」の取組の一環として、大雪山を中心とした貴重で豊かな自然を次世代に引き継ぐため、登山道補修イベント等を通じ、自然環境の保全に資する取組を進める。	1,697	
	4	創生	継続	スポーツを通じた来訪促進事業	R2 ~ R6	管内の積極的なスポーツ振興の動きと冷涼な気候等環境面に加え、地元プロスポーツチームと連携した施策を展開し、合宿誘致等のPRを行い、来訪促進を図る。	1,634	
	5	創生	継続	かみかわツーリズム誘客促進事業	R2 ~ R6	上川地域の観光需要を積極的に取り組んでいくことを目的として、ワークショップ・モニターツアーによる観光コンテンツの造成や磨き上げを行うとともに、プロモーションを通じ管内観光の魅力を発信することで、誘客・消費拡大を図る。	3,870	
	6	創生	継続	かみかわ地域人材確保対策事業	R2 ~ R6	業界・企業・行政が連携して上川地域への就職を促進するとともに、雇用のミスマッチ解消及び職場定着の促進を図る。	745	
	7	創生	継続	オールかみかわ食のブランディング向上事業	R4 ~ R6	上川管内で続々と誕生している新たな食資源について支援を行い、事業者間のネットワーク構築・プロモーション活動を通じて、管内食産業の魅力向上や販路拡大を図る。	1,273	
	8	コラボ	継続	かみかわ農業持続的発展推進事業	R2 ~ R6	主要作物の生産性向上・高品質化、低コスト・省力化、高収益化に向けた取組を推進するとともに、冬期の無加温ハウスでの野菜生産を推進し、環境との調和と上川管内農業の持続的発展の両立を目指す。	1,855	
	9	創生	継続	地域とコラボ！上川農業担い手総合推進事業	R2 ~ R6	上川農業の次世代を担う意欲的な人材の確保・育成を図るため、地域の関係機関等と連携して、体験事業や研修事業を行う。	930	
	10	創生	継続	ゼロカーボン促進型農業生産基盤整備支援事業	R4 ~ R6	農畜産物の生産性を向上する農業生産基盤整備の理解や効果的な活用を推進することにより、温室効果ガスの排出削減・抑制効果を増大させる。	380	
	11	創生	継続	かみかわ地域林業担い手対策事業	R2 ~ R6	地域を支える林業担い手を確保・育成するため、旭川農業高等学校をはじめとする教育関係機関や自衛隊援護センター、道立北の森づくり専門学院などと連携し、林業への新規参入促進と育成及び定着を図るための取組を行う。	330	
	12	創生	継続	上川産森林認証材の利用促進事業	R2 ~ R6	上川管内事業者に対するSGEC-CoC認証の取得促進や一般消費者への森林認証制度の普及を行うとともに、上川産認証製品を広くPRし、利用促進と販路拡大を図る。	688	
	計							22,021
		1	創生	継続	オロロンラインの持続可能な観光地づくり推進事業	R5 ~ R7	留萌管内の豊かな自然や景観など多様な地域資源を活用したアドベンチャートラベルを推進し、道内外に向けて積極的にPRすることにより交流人口の拡大を図るとともに、持続可能な観光地づくりを推進する。	2,221

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
留萌	2	創生	継続	るもい地域・食ブランド化推進事業	R5 ~ R7	留萌地域の食料品製造業の振興を目的とし、管内の豊かな食資源の磨き上げや、販路拡大のためのPRを広範囲に取り組むことにより、『るもい地域・食ブランド』の更なる知名度向上を推進する。	1,229
	3	創生	継続	地域産業を支える人材確保支援事業	R5 ~ R7	産業を支える人材の確保は、地域にとって重要な課題の一つであり、求職者とのマッチング機会の創出や地元就職の促進、都市部への情報発信など、地域企業への就業を支援する取組を推進する。	1,481
	4	創生	継続	るもい式スマート農業推進事業	R5 ~ R7	労働力不足の解消とゼロカーボン北海道の実現に向けて、中山間地域である「るもい」に適したスマート農業技術の体系化や普及のための取組等を推進する。	912
	5	創生	継続	るもいニューファーマー活性化推進事業	R5 ~ R7	るもい地域を支える担い手を確保・支援するため、農業法人を活用した新規就農に関する新たな仕組みづくりや、高校生を対象とした留萌管内への就農意識の醸成、若手・女性・法人といった担い手同士の交流機会の増加などに取り組む。	791
	6	創生	継続	ゼロカーボンるもい機運醸成事業	R4 ~ R7	ゼロカーボンるもいの達成に向け、各市町村及び教育機関と協働し、地域住民及びゼロカーボンるもい推進ネットワーク構成員等を対象とした勉強会や地域住民・教育機関向けの普及啓発を行い、機運の醸成を図る。	798
	7	創生	新規	留萌管内アライグマ対策推進事業	R6 ~ R8	留萌管内における特定外来生物アライグマの農業被害が、近年急増する中、被害額の低減化に向け、留萌管内におけるアライグマ対策に関する各種施策を実施する。	299
	8	創生	継続	るもいのお魚魅力推進事業	R5 ~ R7	留萌管内は質の高い食資源を持っており中でも水産物はホタテ、甘エビなど北海道を代表する魚種が漁獲される豊かな漁場であるが、「るもい産」についての知名度が低いのが課題であるため、「るもいのお魚の魅力」を管内外に向けて発信する。	563
	9	創生	継続	るもいブルーカーボン推進事業	R5 ~ R7	「ゼロカーボン北海道」の実現にむけて、管内全市町村が海に面し広大な藻場面積を有するとともに、過去から藻場再生に取り組んできた経験がある一方で、藻場の減少や浅海資源の減少が見られていることから、市町村や漁協など関係機関と連携し情報共有を図りながら、漁業との共存を図る管内に相応しい「ブルーカーボン」の取組を検討しながら積極的な推進を図っていく。	400
	10	創生	継続	るもい森林資源循環利用推進プロジェクト	R5 ~ R7	利用期を迎えている留萌管内のトドマツをはじめとする人工林資源について、令和4年度に取得した森林認証を活用し、生産体制の強化や連携体制の整備、出荷先(販路)の拡大などの循環利用を推進する。あわせて、放置林分の整備や木育を推進し、「ゼロカーボン北海道」の実現に資する。	668
	11	創生	継続	るもいファン拡大・魅力発信事業	R5 ~ R7	留萌地域の「もっているもの(食・自然・人)」をより多くの方に知っていただき、新たな「るもいファン」を獲得するため、SNSなど様々な手法による情報発信等を行い、交流・関係人口の創出・拡大を図る。	756
	12	コラボ	継続	るもい“アグリ”ブランド共創推進事業	R5 ~ R7	全道で唯一となる「1振興局1JA」の強みを活かし、8市町村とJA、振興局が一体となって、特色ある「るもい産農畜産物」のブランディング強化や販路拡大などに取り組むとともに、ポストコロナを見据えた農畜産物の消費拡大を実施する。	5,432



令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
	13	創生	新規	るもい地域トータルプロモーション事業	R6	「食」「自然」といった留萌地域の「もっているもの」を最大限に活かした局内各課の取組や多様な主体の取組を「つなぎ」、総合的にプロモーションを行うことで、PR効果を最大化し、新たな「るもいファン」の獲得による関係人口の創出・拡大や地域産業の振興を目指す。	1,500
計							17,050
宗谷	1	コラボ	継続	若い力で創ろう!てっぺん宗谷の未来プロジェクト	R2 ~ R6	若者を対象とした研修会の実施等を通じ、地域の将来を担う若手世代の資質向上及び連携体制の構築を図るほか、若者が活躍できる環境を整え、多様な主体との連携や取組の実現に繋げ、宗谷地域の振興を図る。	1,724
	2	コラボ	新規	SOYAのアドベンチャートラベルの魅力を活用した誘客プロジェクト	R6 ~ R8	管内市町村・観光協会等と連携したAT体験動画の制作や、「SOYA Histories」を活用した地域の歴史・文化の普及、首都圏等において観光PRイベントを実施することにより、アウトドアや自然、地域文化を楽しむ新たな観光ニーズに対応した体験コンテンツの魅力アップと情報発信を行う。	2,424
	3	コラボ	継続	はじめよう!てっぺん宗谷の酪農人プロジェクト	R5 ~ R7	就農希望者や農業系大学生等を対象に管内への誘致に向けたPR活動を行うとともに、若手農業者等を対象とした研修・交流会の開催や、農村の魅力伝えるPR資材の作成と農業者及び学生等との交流会の開催に取り組む。	2,748
	4	創生	継続	乗ろう!学ぼう!てっぺん宗谷の交通体験プロジェクト	R5 ~ R7	公共交通の将来の利用者となる子どもたちに、鉄道やバスを身近に感じてもらい、公共交通の大切さや魅力を伝えるため、公共交通機関従事者の話を直接聞く機会を設けるとともに、鉄道及びバスの乗車体験会を実施する。	2,574
	5	創生	新規	けっぱれ協力隊!活躍支援プロジェクト	R6 ~ R8	宗谷管内で勤務している地域おこし協力隊の新たなネットワークを構築し、隊員同士の情報共有・新規隊員の育成、協力隊OB・OGとの連携等から、任期後の定住・定着に向けた取組の強化を図る。	1,324
	6	創生	継続	「まさかの災害」に備える!てっぺん宗谷の防災プロジェクト	R5 ~ R7	離島を有し、かつ、担任する陸上自衛隊が近隣に所在していないなどの災害対策上の特異な地域事情を踏まえた訓練・研修に取り組むことにより、管内防災関係機関や住民など地域における災害対応能力の向上を図る。	605
	7	創生	継続	守り支えよう!てっぺん宗谷の医療プロジェクト	R2 ~ R7	都市部在住の医療従事者に向け、管内の医療従事者及び医療の取組をパンフレット、ホームページ、その他SNSにより発信する。	342
	8	創生	継続	「SOYAの食」魅力発信プロジェクト	R5 ~ R7	宗谷の食の魅力発信や食の事業者を支援するため、フェアの開催などを行う。	2,790
	9	創生	継続	SOYA地元就職・UIターンプロジェクト	R4 ~ R6	管内の関係団体・機関と連携し、高校生を対象とした企業展示会の開催やU・Iターン就職フェア等への出展を通じて若年層の就業促進を図る。	2,125
	10	創生	継続	作ろう!学ぼう!てっぺん宗谷の木育プロジェクト	R4 ~ R8	宗谷の樹木・木材について知ってもらうため、宗谷産材を用いた木工作キットを作製し木育の取組等を5年間で管内全市町村で実施する。	500

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
	11	創生	継続	はじめよう！てっぺん宗谷の漁師プロジェクト	R2 ~ R7	日本海地域における新規漁業就業者を確保し、地域の基幹産業である漁業生産活動を安定的に継続させるため、就業希望者を対象に、漁業の魅力や就業環境などについてPRする。	452
	12	創生	継続	SOYA新エネルギー・ゼロカーボンプロジェクト	R5 ~ R7	管内における新エネルギーの導入や企業や家庭で実施できるゼロカーボンの推進、未利用エネルギーの有効活用など、地域エネルギーの地産地消の取組に関して住民・事業者への理解を深めることを目的としたホームページによる情報発信や新エネ関連施設の子ども見学会、次世代自動車展示試乗会を開催する。	300
計							17,908
オホーツク	1	コラボ	継続	持続可能でcoolなおホーツク！連携推進事業	R5 ~ R7	社会変革を捉えた持続可能で活力ある地域づくりに向け、地域の多様な主体と協働し、地域資源を活用した脱炭素化に資する取組や魅力発信強化、地元愛の醸成を図る。	4,246
	2	コラボ	継続	ゼロカーボンおホーツク連携推進事業	R5 ~ R7	知床や流氷などおホーツクが誇る自然環境保全と合わせ、脱炭素・循環型社会の形成を推進する。	6,392
	3	創生	新規	「世界自然遺産・知床の日」活性化推進事業	R6 ~ R8	平成28年3月に設定した「知床の日(1/30)」の理解・浸透が沈滞化していることから、知床国立公園指定60周年(R6)や知床世界自然遺産登録20周年(R7)などを契機と捉え、活性化を推進するため講演会やPRを行い地域住民や来訪者等の理解の増進を図るとともに知床世界自然遺産地域における来訪者の回復に寄与する。	439
	4	創生	新規	おホーツク「食」のブランド加速化事業	R6 ~ R8	おホーツク地域のブランド力向上のため、地域の産学官金の連携により地域資源を活かした加工食品の国内外への発信、販路開拓、それらを担う人材の育成を支援するとともに、商品の開発や磨き上げ等を支援し、食関連産業の振興を図る。	1,597
	5	創生	新規	世界とつながるおホーツク観光ステップアップ事業	R6 ~ R8	観光需要の回復と、新たな需要の獲得に向け、国内外に向けた受入体制整備、情報発信強化、プロモーションに取り組み、年間を通じた観光の振興を図る。	2,191
	6	創生	継続	おホーツク地域人材確保・定着促進事業	R4 ~ R6	人口減少や少子高齢化、新規学卒者の都市部への流出等による人手不足の深刻化の影響を受けている業種を対象とし、管内企業の人材確保と職場定着を促進することで、おホーツク地域の経済・雇用の活性化を図る。	1,829
	7	創生	継続	農村を支える多様な担い手確保推進事業	R4 ~ R6	コロナ禍で農業や地方が注目されていることから、大規模畑作・酪農だけでなく、多様な就農形態の可能性を示すことにより、新規就農者及び雇用労働者の確保を目指す。	678
	8	創生	新規	おホーツク「サステナブル」アグリ促進事業	R6 ~ R8	おホーツク管内の輪作体系の確立、省力化の農業生産を図るスマート農業技術向上や、農業生産工程管理(GAP)の手法を取り入れ、コスト低減に向けた効率的で生産性・持続性の高い農業を導入促進する。	1,053
	9	創生	新規	知る・学ぶ・食べるdeおホーツク農業応援事業	R6 ~ R8	おホーツク地域は全道2位の農業生産を誇り、地域ごとに特色のある農業が営まれているが、おホーツク農業の認知度は高くないことから、おホーツク地域の農業・農畜産物の魅力を「知る」、「学ぶ」、「食べる」ことにより、管内の農村地域の活性化や地産地消を促進し、生産者を応援するとともに、生産者、消費者、実需者の新たな連携(つながり)を創出する。	1,357

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
	10	創生	継続	脱プラ・着モク！脱炭素化促進事業	R4 ~ R6	木材の有効利用による環境面での貢献について、地域住民の理解を深めるため「脱プラスチック」のモデルとなる木製品を作成しweb広告の媒体として活用することで、情報発信の強化を図るとともに木材利用による脱炭素化を促進させる。	2,250
	11	創生	新規	オホーツク東部流域材活用推進事業	R6 ~ R8	道内屈指の林業地帯で木材の産地である東部流域において「北見の地域材活用推進の会」と連携し、情報交換会や研修会等を開催するなど、さらなる地材地消と販路拡大の取組を推進する。	108
	計						
十勝	1	コラボ	継続	十勝ゼロカーボン推進事業	R4 ~ R7	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促す取組や、先端技術の導入などにより農業のイノベーションを加速化させる取組を進める。	4,211
	2	創生	新規	～厳しさの中の美を伝える～日高山脈理解促進事業	R6 ~ R7	令和6年中に想定される日高山脈襟裳国立公園の国立公園化は、十勝管内を大雪山国立公園、阿寒摩周国立公園と合わせ、3つの国立公園を有する地域として、自然観光に大きな優位性を持たせることとなることから、国立公園指定後の適正利用に係る意識を醸成し、地域振興への発展を促す。	500
	3	創生	新規	tokachi食と観光“Value Up”事業	R6 ~ R8	環境負荷が低く、地域経済に与える影響が大きいとされるアドベンチャートラベル(AT)の推進、定着に取り組む。また、十勝の食の魅力発信力を強化し、地域ブランドを構築の上、人と物が行き交う地域経済の好循環を作り出していく。	6,961
	4	創生	新規	宇宙関連産業誘致促進事業	R6 ~ R8	大樹町で進む北海道スペースポートの整備を地域経済の活性化に結びつけるために、道内外及び国外の航空宇宙関連企業に対し、射点としての十勝の地理的優位性や事業拠点立地のメリット等を訴求し、将来の関連産業集積の礎を築く。	1,066
	5	創生	新規	農業分野における人材確保対策事業	R6 ~ R8	労働力・担い手不足が課題となっている農業分野において、これまで農業に関心のなかった層に対し、農業に関心を持ってもらう取組を進めることで、幅広い人材を農業と農業関連分野に誘導し、労働力・担い手の確保を図る。	1,674
	6	創生	新規	とかちの農業押し勝プロジェクト事業	R6 ~ R8	十勝管内の主要産業である農業について、管内でも特色のある農畜産物を推進することで、十勝農畜産物の新たな魅力づくりに繋げ、十勝ブランドの知名度の向上に貢献する。	728
	7	創生	継続	ポストコロナに向けた農畜産物需要回復事業	R5 ~ R7	ポストコロナ禍での十勝管内の農畜産物の需要の変化を見据え、牛乳・乳製品、牛肉の消費拡大事業の取組を進める。	843
	8	コラボ	継続	未来人材地域づくり事業	R5 ~ R7	十勝管内の人口減少問題に対し、学生・子どもの地元定着や移住・定住、関係人口の増加や多文化共生の推進など、人口の流出・流入の両面から取組を推進する。	2,907
	9	コラボ	新規	十勝管内における公共交通網の維持・確保対策事業	R6 ~ R8	「十勝地域公共交通計画」を踏まえ、十勝管内の地域住民や観光客にとって重要な交通手段である公共交通網の維持・確保に向けて、運転手確保対策、路線の最適化対策、利用促進対策を継続的に推進する。	1,160

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
	10	創生	新規	とちのちの水産業応援推進事業	R6 ~ R8	水産業の維持継続、担い手の確保を目指すとともに、令和3年に発生した有害赤潮や令和5年の海水高水温化などの影響により生じている漁業者の不安を払拭するため、水産技術普及指導所が海洋環境に関する情報等を提供する。	521
計							20,571
釧路	1	創生	継続	釧路管内ブルーカーボン推進プロジェクト事業	R5 ~ R6	「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献するため、炭素吸収量の確保及びコンブ等の水産資源の育成の両立を図るブルーカーボンの取組を推進する。	640
	2	創生	継続	知る・学ぶ・動くゼロカーボン北海道 in 釧路推進事業	R4 ~ R6	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて地域の取組を加速させるため、機運醸成等の取組を推進する。	692
	3	創生	継続	輝ける北の大地で羽ばたく根釧酪農チャレンジング事業(釧路)	R2 ~ R6	我が国最大の生乳生産地域である根釧地域の酪農について、市町村やJA、企業等が連携し、「根釧酪農ビジョン」に掲げる根釧酪農や地域の将来像の実現に向けて、地域の強みを活かした取組を推進する。	4,306
	4	コラボ	継続	くしろ誘客促進魅力発信事業	R4 ~ R6	国立公園やATなどの新たなコンテンツや「食」を活かした魅力を広く発信し、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した観光入込客数の回復を図る。また、道東道開通を新たな契機とし、道央圏に集中する観光客の誘客を促進するとともに、観光客の季節偏在の解消に向け周遊促進事業を実施する。	5,049
	5	創生	継続	くしろ食の磨き上げ推進事業	R5 ~ R7	地域資源である「食」の地域振興への活用に向け、「くしろ食のブランディング戦略」に基づいた取組を進め、また、近年、管内で増えてきている酒類製造を新たな地域資源として育て、くしろ産品の食とお酒を絡めたPRによる相乗効果も活用し、くしろ地域のより一層の食の振興を図る。	2,290
	6	創生	継続	くしろ木造畜舎促進プロジェクト	R4 ~ R6	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林資源の循環利用推進のため、管内の人工林資源の6割が利用期を迎えていることから、地域材の利用促進として、木造畜舎の普及に向けた取組を推進する。	1,162
	7	コラボ	継続	くしろ地域移住推進体制強化事業	R5 ~ R7	将来的な移住・定住の促進に向けた関係・交流人口の創出・拡大のため、移住を推進する人材の育成や受入体制・情報発信の強化など、地域全体の推進体制を強化する取組を推進する。	1,848
	8	創生	新規	地域産業を支えるための人材確保支援事業	R6 ~ R8	生産年齢人口が減少する一方で、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、経済活動が正常化しつつあることなどから、地域産業を支える中小・小規模企業の人手不足が深刻化しており、人材の確保に向けた取組の強化等により地域経済の活性化につなげる。	1,596
	計						
	1	創生	継続	人と草を育む持続可能なねむろ酪農推進事業	R2 ~ R6	根室の酪農の持続的発展に資するため、地域を支える多様な担い手と人材の確保育成、根室の特色である草地型酪農の一層の推進や気候変動などに対応した次世代を見据えた酪農経営の確立、牛乳乳製品の消費拡大などに取り組む。	2,117
	2	創生	継続	根室地域医療従事者確保事業	R3 ~ R7	医療従事者が道内で最も少ない根室圏域における従事者確保に向け、医療従事者をめざす若者が再び地元に戻ることができるような環境づくり・意識醸成といった取組について地域全体で検討・推進する。	276

令和6年度地域政策推進事業一覧

(単位:千円)

振興局名	番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額	
根室	3	コラボ	継続	根室管内新たな陸上養殖実証事業	R5 ~ R7	管内の各漁協、関連企業に対する魚類等養殖の啓発を目的に、急な水温変化や流水など自然環境に左右されない陸上試験を実施するとともに、ウニなどの陸上養殖に必要な餌の検討を行う。	5,365	
	4	コラボ	継続	根室管内水産物鮮度保持向上・普及事業	R5 ~ R7	ロシア水域におけるさけ・ます流し網漁業の禁止やさんま棒受け網漁業の不漁などにより、根室管内の漁業生産量が激減。漁業経営の安定化のため、水産物鮮度保持向上の取組を実施するとともに、取組状況を道内外へ発信し、魚価向上を図る。	1,032	
	5	コラボ	継続	海の見える化水中ドローン普及推進事業	R5 ~ R7	近年、沿岸環境の変化(高水温や赤潮の発生)による漁獲量の減少に対応するため、水中ドローン等による沿岸域の把握が必要となっていることから、管内漁協等を対象に体験講習会等を開催し、人材の育成と普及を推進する。	574	
	6	創生	継続	地域の人たちをつなぐ「はぐくむ根室」事業	R5 ~ R7	地域活力の創出のため、交流・関係人口を拡大するとともに、地域の人たちをつなぎ、みんなで行動し、根室地域をはぐくむことで、次世代を見据えた地域づくりを進めていく。	723	
	7	創生	新規	ゼロカーボンねむろ推進事業	R6 ~ R7	ゼロカーボンねむろの地域全体への取組拡大を目指し、基幹産業である一次産業分野を対象としたセミナーを開催することで、理解促進や機運醸成を図るとともに、農業や林業分野におけるゼロカーボンに繋がる取組の実証調査等を進める。	1,117	
	8	創生	新規	根室地域産エゾシカ肉「根室ディア」消費促進事業	R6 ~ R8	根室管内で年間約8,000頭捕獲されるエゾシカの有効活用を進めるため、安全安心で美味しいエゾシカ肉を認知してもらい、一般家庭におけるエゾシカ肉の消費を拡大するとともに、根室地域産エゾシカ肉「根室ディア」の供給を拡大する。	768	
	9	創生	新規	「知床ねむろ」食と観光PR事業	R6 ~ R8	新型コロナウイルス感染症収束後の観光回復と成長に弾みを付けるため、観光客の受入体制整備や道内外でのプロモーションを進めるほか、食の高付加価値化など知床ねむろ地域の食の観光資源化について地域一体となって進めていく。	3,241	
	10	創生	新規	次世代北方領土対策推進事業	R6 ~ R8	北方領土返還要求運動の中心地である根室地域において、領土問題を確実に理解してもらい啓発活動の推進、及び次世代を担う若い世代の意識高揚や啓発活動への参加意欲の拡大を図り、返還要求運動の担い手を育成する。	949	
	計							16,162
	全体合計							270,111